

健康と福祉

2単位 (選択必修(A)) 1年(後期)

健康と福祉

中村 久子・教授/人間文化学科, 小原 繁・教授/人間文化学科, 荒木 秀夫・教授/人間文化学科, 境 泉洋・准教授/人間文化学科, 福森 崇貴・講師/人間文化学科
原 幸一・准教授/人間文化学科

【授業目的】心と身体健康と福祉について、基本的な知識・情報を得ると共に、現代社会と関連するそれらの諸問題を知り、考え、それらのメカニズムと解決策を見い出すことを目的とする。

【授業概要】現代社会における「健康と福祉」に関連する諸問題を知り、その解決策を考える。

【キーワード】健康, 福祉, 環境, 心身健康

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【履修上の注意】さまざまな問題に関心を持ち、積極的な姿勢で授業に臨むことを期待する。

【到達目標】

1. 人間科学に関わる幅広い知識の理解; 現代社会における「健康と福祉」に関連する諸問題を知る。
2. 地域社会で活躍する能力の育成; それらの問題に対してどのような対応がなされているかを知る。
3. 地域社会の生活環境の創造への貢献; 自らの問題と捉え、対応法を模索する。

【授業計画】

1. ガイダンス
2. 脳と行動(荒木)
3. 身心相関(荒木)
4. 個人における健康づくり(小原)
5. 健康づくりと行政の役割(小原)
6. 心-身-社会のつながり(福森)
7. ストレスへの対処(福森)
8. 不登校(境)
9. ひきこもり(境)
10. コミュニケーションについてI(原)
11. コミュニケーションについてII(原)
12. ジェンダーについて(中村)
13. 体力とジェンダー(中村)
14. DVについて-デートDV(瀬部)
15. DVについて-女性支援について(瀬部)

【成績評価】出席点, レポートおよび講義への参加姿勢によって総合的に評価する。

【再試験】なし

【教科書】なし

【参考書】参考文献, 資料等, 各教員から適宜提示, 配布する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218563>

【連絡先】

⇒ 中村 (3120, 088-656-7209, nakamura@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 小原 (088-656-7213, obara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 荒木 (3119, 0886567214, araki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 境 (088-656-7191, motohiro@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日2限目)

⇒ 福森 (fukumori@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 原 (hara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】講義の順序は都合により変更されることがあります。それは第1回目の講義の時にお知らせします。

健康と福祉

2 units (required selection (A)) 1st-year(2nd semester)

Hisako Nakamura · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Shigeru Obara · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Hideo Araki · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Motohiro Sakai · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Takaki Fukumori · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Kouichi Hara · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) 心と身体の健康と福祉について、基本的な知識・情報を得ると共に、現代社会と関連するそれらの諸問題を知り、考え、それらのメカニズムと解決策を見い出すことを目的とする。

Outline) 現代社会における「健康と福祉」に関連する諸問題を知り、その解決策を考える。

Keyword) *health, welfare, environment, psychosomatic health*

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) さまざまな問題に関心を持ち、積極的な姿勢で授業に臨むことを期待する。

Goal)

1. 人間科学に関わる幅広い知識の理解; 現代社会における「健康と福祉」に関連する諸問題を知る。
2. 地域社会で活躍する能力の育成; それらの問題に対してどのような対応がなされているかを知る。
3. 地域社会の生活環境の創造への貢献; 自らの問題と捉え、対応法を模索する。

Schedule)

1. ガイダンス
2. 脳と行動 (荒木)
3. 身心相関 (荒木)
4. 個人における健康づくり (小原)
5. 健康づくりと行政の役割 (小原)
6. 心-身-社会のつながり (福森)
7. ストレスへの対処 (福森)
8. 不登校 (境)
9. ひきこもり (境)
10. コミュニケーションについて I(原)
11. コミュニケーションについて II(原)
12. ジェンダーについて (中村)
13. 体力とジェンダー (中村)
14. DV について-デート DV(瀬部)

15. DV について-女性支援について (瀬部)

Evaluation Criteria) 出席点, レポートおよび講義への参加姿勢によって総合的に評価する。

Re-evaluation) なし

Textbook) なし

Reference) 参考文献, 資料等, 各教員から適宜提示, 配布する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218563>

Contact)

⇒ Nakamura (3120, +81-88-656-7209, nakamura@ias.tokushima-u.ac.jp)
MAIL

⇒ Obara (+81-88-656-7213, obara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Araki (3119, +81-886567214, araki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Sakai (+81-88-656-7191, motohiro@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火曜日 2 限目)

⇒ Fukumori (fukumori@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Hara (hara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note) 講義の順序は都合により変更されることがあります。それは第 1 回目の講義の時にお知らせします。